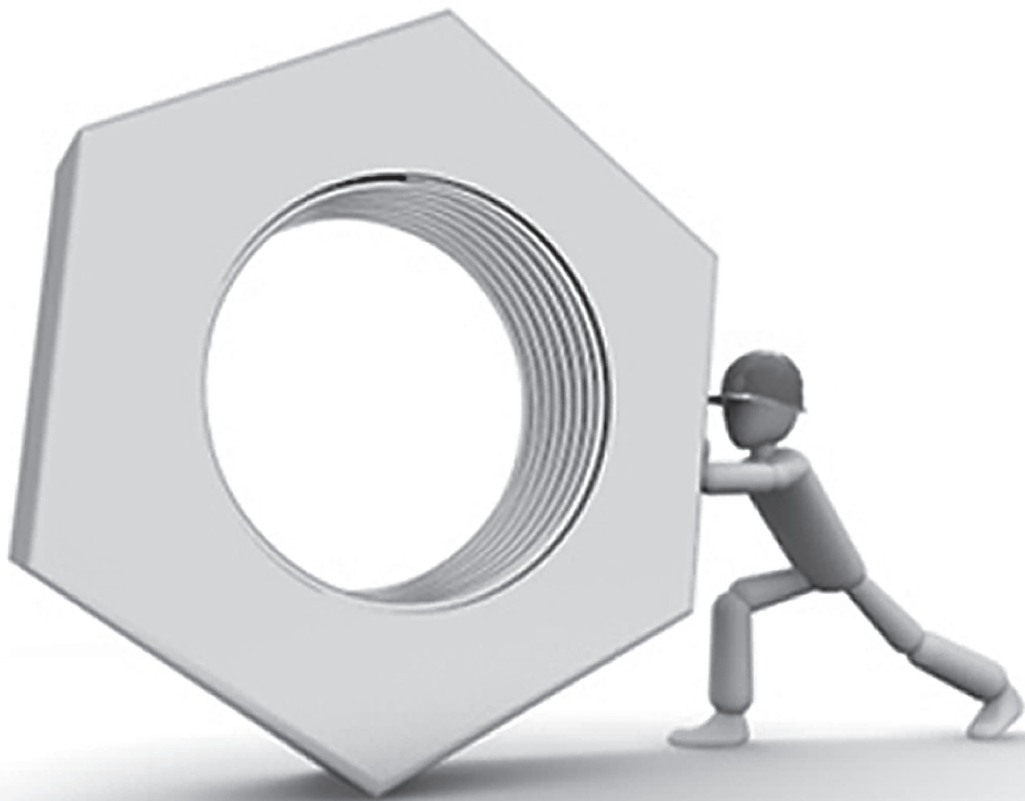


北海学園大学

# 学生アルバイト白書

# 2014



川村雅則ゼミナール

2014年12月

## はじめに

今年で4年目を迎えた白書づくりです。問題意識などはいつもと同じです。バイトに従事する・せざるを得ない大学生が多いのに、労働法（ワークルール）をちゃんと教わっていない。いや、教わらずとも職場に問題がないのであれば、ひとまずはよしとするところだけども、実際はいろいろな問題がある。大学関係者としてできることを何かしなきゃ…という思いです。

ところで1点。この白書は、バイト酷書という性質のものでは必ずしもありません。ゼミを履修した学生が、労働研究にとって不可欠な聞き取りの練習も兼ねて、自分たちで調べた学生バイトの実態をまとめたものです。

なので、これはひどい！というようなケースばかりでは必ずしもありません（もちろん、ひどいケースもあります）。そして、法律に違反した状態があっても、学生がそれに対して、怒ったり不満を言っているとも、必ずしも限りません（その意味では、なぜ怒らないんだ！と、歯がゆく思われるケースももしかしたらあるかもしれません）。

でもそういうことも含めて、まずは、学生がどんな条件でどんな仕事に従事していて、かつ、自分の労働条件にどんな思いをもっているかなど、知っていただければと思います。私自身、「学生バイトでも、こんな細かな労務管理のもとで働いているんだ」など、初めて知るケースも少なくないです。それから、法律に反した状態をどう折り合い付けて（自分を納得させて）学生が働いているかを知ることは、対策を考える上で大事なポイントだと思うのです（納得しているんだからそれでいいじゃん、というたぐいの話ではもちろんありません）。

まずはそう向き合った上で、さて、問題をどう改善していったらよいかを、学生たちと一緒に試行錯誤していけたらと思っています。そういう過程、作業がとても大事なのではとあらためて感じているところです（ひよっているわけではありません、念のため）。

今年の白書の構成は以下のとおりです。まずアルバイトの実態を調べてまとめ（Ⅰ）、その成果を「持参」して、労働組合の事務所を訪問し、あれこれ助言をいただきました（Ⅱ）。Ⅲのまとめは、学生なりに考えた（ひねり出した）問題解決方法です。内容はまだまだ不十分です。なお、「資料」は、私の授業で集めた学生のアルバイト事例です。考える材料は多いほうがいいですから。

Ⅰ. 聞き取り調査の結果	2
Ⅱ. 労働組合に学んだ、自分たちで労働法も学んでみた	13
Ⅲ. まとめ	21
資料 授業で集めた学生アルバイトの実態	23
編集後記	40

それでは、どうぞ。

川村雅則（北海学園大学・准教授）

# I. 聞き取り調査の結果

## 1. レンタルショップ勤務

僕はレンタルビデオショップでアルバイトをしています。アルバイト雑誌で見つけた仕事で、家から通いやすいので始めました。

働き始めてから1年と10か月が経ちます。僕の主な仕事内容は、レジ打ちや店内の清掃、商品のポップ作りなどです。店長以外の従業員は、みんなアルバイトです。職場の雰囲気は、わりと良い方だと思います。自分がお客さんとして来店しても、問題ないと思います。

基本的に平日や休日に関係なく働いていて、一日の労働時間は7、8時間です。勤務は、夕方から22時以降の時間帯が多いです。深夜割増も残業代もしっかり支払われています。時給は740円で、1か月の給料は9万円くらいです。

正直、時給はもう少し高くしてほしいです。時給800円くらいあっても良いなと思います。

契約内容は書面で確認し、控えも貰いましたが、無くしてしまいました。

アルバイトでの不満はいくつかあります。その中でも一番の不満が人手不足です。いつもは4、5人で仕事をしているのですが、閉店間際の時間帯は3人になり、その人数で閉店業務を行うので、とても大変です。

閉店業務の内容は、レジ締め、「のぼり」の片付け、売り場整頓、品出し、翌日の準備と様々です。人手が足りなくて、作

業が遅くなってしまうこともあります。

もう一つの不満が、シフトについてです。シフトは1週間ごとに、自分が入りたい日の希望を出して、店長がそれをもとにシフトを作っています。ですが、人手が足りないので、希望を出しても思い通りのシフトにはなかなかありません。シフトの完成が遅いことも不満です。金曜日以降に翌週のシフトができるときもあるため、予定が立てにくいです。もう少し人を増やして、シフトを減らしてほしいと思います。

もしいま何もアルバイトをしていなければ、他の仕事もやってみたいので別のバイトを探そうと思いますが、ただ、せっかく長く勤めているので、在学中はこのバイトを続ける予定です。

## 2. 居酒屋勤務

僕は、居酒屋でバイトを始めて1年になります。賃金は時給制で時給800円です。週5回、18時～24時まで、1日平均で5、6時間を働いています。店が混んでいても24時までには帰らせてくれます。まかないもでるので食費がういて助かります。交通費も1日400円が支給されます。職場の人達もみんな仲がいいです。

働き始めたきっかけは友達から紹介されたからです。紹介だと面接で採用になる可能性が高いと聞いていたのと、僕は人見知りなのですが、友達も働いている職場なのでまわりの人とも溶け込みやす

いと思ったからです。

労働契約書は見たことはないです。契約内容については口頭での説明だったと思います。

居酒屋では、ホールで働いています。居酒屋でのバイトは大変です。特に団体さんが来たときや、金曜日と土曜日は本当に忙しいです。混んでいても3、4人でまわさなければいけないからです。

悩み事は、「昇給」制度があるのですが、1年間働いているのに1度も昇給がないことです。昇給の時期も昇給の条件も説明されたことはありません。ホールでの仕事もほぼ完璧にできるようになったのに、新しく入ってくる未経験者と時給が一緒だと思うと憂うつになります。少しでもいいので時給を上げて欲しいというのが正直な思いです。

12月、1月など忙しい時期はシフトが入っていなくても「明日来られる？」と頻りに電話が来ます。ただ、用事があるからと断ることも可能なので、そのことではそれほど悩んでいません。どこの居酒屋でもそういうことはあると思っています。

そういう意味では、悩み事は昇給が実際にはないことぐらいで、他の居酒屋と比べてかなりいい方の職場ではないかと思っています。

別の職場を探すのもめんどくさいし、またイチからメニューを覚えなければならぬので、辞めずに今の職場で働き続けようと思っています。

### 3. イタリアンの惣菜販売

私はイタリアンの惣菜店でアルバイト

をしています。仕事内容は接客、レジ業務や、閉店後の店内の掃除です。このアルバイトを始めて4ヶ月が経ちます。私が働き始めるちょっと前にオープンしたお店なので、綺麗で働きやすいです。

シフトは基本的に固定シフトで、月、水、日曜日の週3日働いています。ただ、休み希望を出せば考慮してシフトを組んでくれるので融通は利きます。月、水曜日は2.5時間勤務で、日曜日は5時間勤務です。

本当は1日2.5時間の勤務は嫌なのですが、店長にお願いされ断れませんでした。

時給は750円ですが、定期区間内なので長期休み以外は交通費が出ません。夕方の勤務人数は2、3人ですが、昼間はイトインコーナーがあるので、キッチン的人也いて3～5人程です。お店の規模があまり大きくないので、人手不足だと感じることはありません。

私がこのアルバイトをしていて1番嬉しいのは、売れ残った物を持ち帰らせてくれることです。また、職場の人間関係がとても良好なので、辞めたいと思ったことはありません。

ただ、更衣室にロッカーが無いので、制服と靴を毎回持って行かなくてはならないのが大変です。平日は学校から直接職場に向かうので、「大荷物」で学校に行かなければなりません。我慢するしかありませんが…

それから、30分単位で給与が支払われるので、20分程度の残業だと残業代が支払われず、納得出来ません。時間になると店長は退勤して良いと声をかけて

くれるのですが、やっている仕事を中途半端なまま残していくわけにもいかないので、結局、サービス残業になってしまいます。とは言え、店長とは別にいる「オーナー」が怖いので、残業代について言及したことはありません。恐らくこれからも出来ないのではないかと考えています。

#### 4. 焼肉屋ホール業務

私は焼肉屋でホールの仕事をしています。お客様の注文をとったりお冷を出したり、掃除や後片付けなど、ホール全般の業務を担当しています。今年の2月から始め、今はまだ研修中です。なので時給は735円ですが、研修期間を終えると780円になる予定です。ちなみに休日に働くと時給に50円がプラスされます。

労働契約書は書面で交わしました。シフトは週2～3日、時間は18時～22時ですが、残業で遅くなることもあります。その分の割増賃金はもらっています。また、一日の売上が一定金額を超えると、その日は全員が500円ずつもらえます。

ちなみに私の給与は月額で2、3万円で、ほとんどをサークルの資金に回しています。職場には、10万円以上稼いでいるフリーターの方もいます。

平日は3～4人、土日は7～8人でお店をまわしています。従業員のほぼみんなが良い人ですが、お店が忙しくなってくると店長やバイトリーダーは怒鳴るようになり、何か質問するととても乱暴な返事が返ってきます。また、お店の人手不足を避けたいようで、「ゴールデンウィークの休み希望は出さないで！」と店

長が言ってきます。

もしも辞めて、またここで働きたいかと言われると、環境は悪くないので、ハイと答えます。ただ、バイトが初めての人にはあまり勧められません。私はこのバイト先が初めですが、ちょっと大変なので。

#### 5. コンサートスタッフ

僕はイベント運営のアルバイトをしています。メールで事前に申し込んで面接のような「説明会」に参加すると、すぐにアルバイトとして会社に登録されます。ですから面接に落ちることはほとんど無いでしょう。契約書はおそらくもらっていません。時給は、最初は最低賃金で、経験を積むごとに昇給していきます。

このアルバイトのシステムを説明すると、ケータイやパソコンに仕事の募集メールが来て、自分が希望する日に自由に申し込みます。応募数が定員を超えた場合には抽選があります。逆に、募集人数が集まらない場合には、特別手当がつくこともあります。

給与の支払い方は、イベントごとに支払日が決まっていて、その日がきたら直接、会社まで受け取りに行くというシステムです。現金払いです。そのため会社へ行くための費用（交通費）がかかってしまうのが負担です。これは自己負担です。

仕事の具体的な内容は、当日にしなければわかりません。チーフがアルバイトに適当に仕事を振り分けます。大がかりな仕事はなくて、基本的に「雑用」です。常にチーフの指示を待っている状態

です。休憩を与えられて2、3時間ものあいだ放置されていたこともあります。ですがその時間もちゃんと給与はでていました。ただ立っただけの仕事で、暇だと思ふこともたまにあります。毎回違う人と仕事をするので、人間関係に悩むといったことはありません。

アルバイトを始めた当初は、積極的に働こうと思っていましたが、深夜労働だったり予定が合わなかったりで、最近は働いていません。

## 6. コールセンターでのテレアポ

僕はコールセンターで、通信教育の勧誘や説明に関する発信業務をしています。時給は900円で、日払いです(銀行振込)。シフトは週4日ほどで時間帯は14～20時か、16～20時です。1時間に10分の休憩があります。夜間勤務はありません。休み希望の融通は利きます。

職場の雰囲気はよくて、仕事に集中して働くことができます。コールセンターなので当然電話でお客さんと接します。親身になって話を聞いてくれる方もいますが、「何回かけてくるんだ！もうかけてくるな！」と乱暴なことを言うようなお客様にあたった時には、メンタルが持たずにイライラしてしまい、精神的ダメージが大きいです。

でも優しいお客様のほうが多いし、上司がジュースなどを差し入れしてくれることもあって、比較的働きやすく、やる気があるなら誰でもお勧めのバイトだと思います。

僕は実家暮らしなので、生活費のためではなく、毎月の遊ぶお金や、車を買う

ための費用を稼ぐのが目的です。月の収入は8万円程度で、そのうちの3万円ほどを貯金して、定期代や携帯代で2万円ほどを使い、残りの3万円で1ヶ月を過ごしています。

## 7. 居酒屋でのホールバイト

僕は居酒屋でホールのバイトをしています。個人で営業している居酒屋です。

働き始めてから4ヶ月が経ちました。週4日の16～23時勤務です。時給は750円、深夜給は938円で、手渡しです。交通費は400円でまかない付きです。休み希望は融通が利き1週間毎にシフトが決まります。契約書はもらっていません。このバイトを始めたのは、通学途中に新しくオープンした店だったからです。入った当初の仕事は、片付け業務からで、社員は少なく、厨房・ドリンク・洗い物・ホールを3人でまわっていて、とても厳しい環境でした。

バイトは年齢も若いので、みんな仲が良く職場の雰囲気はとても良いです。

ただ、高校生が多くて、彼らは22時以降は働けないので、その分を終電まで働かされることが多いです。また現在はタイムカードを切ることになりましたが、以前は店長がノートに記入するという形だったので時間のズレも多々あり不満でした。明細も最近から作り始めました。

休憩は、店長の指示でさせてもらえますが、基本はないです。給料も、給料日に確実にもらえることが少なく、分割でもらっていることも不満です。友人には紹介したくないアルバイト先です。

## 8. 居酒屋ホールバイト

僕は居酒屋で働いています。ホール業務のドリンクー担当です。

具体的な仕事は、ドリンクをつくりホールに出すのがメインですが、お客さんから注文をとり、キッチンに伝え、ドリンクやフードを運びます。時間帯やバイトの状況によってホールとドリンクーが交代することもあります。

他には、「バッシング（お客さんが帰った後の片付け）や、食器洗い、時間が早い場合は次の日のセッティングなどもします。

勤務は週4～5日で、勤務時間は17時or18時から、23時位までです。閉店まで残ることや早上がりすることもあります。シフトの希望（休みの希望）は10日と25日に提出します。

今年の1月から働いています。この仕事を始めたのは、友人に誘われたのがきっかけです。時給は800円で、まかないが出ることもあります。深夜割増はとくにありません。契約書もとくにもらっていません。

店では、ホールが3～4人で、ドリンクーが1人、キッチンが3人で働いています。活気がありとても明るく、他のアルバイトや店長も親しみやすく仕事をしやすい。

たまに食べられるまかないがとてもおいしくて、やる気が出ます。制服もかっこいいです。ドリンクがでてくるのがとても早く、料理のボリュームもありおいしいので、客として来店したいし、友人にも薦められるととてもいいお店です。

不満をあげるとすれば、早上がりかたまにあるのと、深夜割増がないため、稼ぐには少々物足りないことでしょうか。

## 9. コンビニバイト

僕は、昨年からコンビニで1年働きました。勤務は週に3日か4日（月に17、18日）で、時間帯は17時から22時までの5時間です。時給759円です。

4、5人体制でシフトは店長が決めていました。僕は残業はありませんでしたが、夕方から勤務に入ってそのまま深夜勤務に入る人や、深夜勤務から続けて朝の勤務に入る人もいました。人が不足していたのかもしれませんが。

アルバイトを始めたのは、生活費の足しになればと思ったからです。契約書はありましたが、控えはもらっていません。

仕事は、レジ、店内清掃、配送された商品の検品・陳列です。お客さんが多い店舗で、お店の端から端まで並んでいるときもあり、対応はとても大変でした。

職場の雰囲気はそれほど悪くなく、先輩もとてもいい人で、業務についていろいろ教えてもらったりお世話になりました。アルバイトを始めてよかったことです。

ただ、オーナーに問題があり、オーナーがお店にいるときは職場の雰囲気は悪かったです。アルバイトをやめるときにも「この恩知らずが」と怒鳴られました。僕にも学校などの事情があるのに理不尽だと思いました。

給与にも不満でした。うちのお店はお客さんが多いので、レジに立つ時間が多くなるのですが、でも、検品や陳列の業

務もあるので、とても忙しいのです。なので、正直、仕事の量と賃金が見合っていないと思って働いていました。

## 10. 飲食店でのバイト

僕は、飲食店で一年半働いています。バイト先は、札幌の近くで、時給も悪くなかったので（時給780円）、ここに決めました。勤務は週3、4日で、18時から22時までの4時間です。

仕事内容は、今はキッチンでの調理が主です。最初の頃は皿洗いなど簡単な仕事が多かったのですが、だんだんと調理もさせてくれるようになりました。先輩が優しく教えてくれたので、仕事はすぐに覚えることが出来ました。

バイトを始めたのは、サークルの先輩の紹介で、趣味やサークルに使うためのお金が欲しかったからです。

仕事は楽しく、辛いこともありませんが、いくつか不満があります。1つ目は、急な出勤要請があることです。飲食店なので、休日は家族連れが多くて忙しくなります。断りにくいので出勤せざるを得ないときがあります。テスト時期はさすがに休みにしてくれますが…

2つ目は、調理ミスなどをしたら買い取らされるということです。ミスはたしかに自分のせいですが、それを買い取られるのは納得できないです。

3つ目は、片付けなどで残業させられることです。残業するのは良いのですが、それによって帰りの交通機関が無くなってしまうことが多々あります。せめて終電までには帰らせてもらいたいです。

以上のように、不満はいろいろありま

すが、先輩方も優しいし、人間関係上は、仕事がやり易いです。友達から聞くと、先輩との人間関係が大変な職場も少なからずあるようです。なので、就活が始まるまではできる限り長く働きたいと思っています。

## 11. 大型小売店でのバイト

僕は、有名な大型小売店の寝具売り場で働いています。

友達に誘われて働き始めて約1年になります。時給は734円で、22時以降は深夜割増もあります。

勤務時間は月に90時間ぐらいで、1日の勤務時間は平均5時間です。シフトは自分の希望で細かく決めることができます。寝具売り場の従業員の構成は社員が2人で、パート・アルバイトが10人ちょっとです。

仕事内容はたくさんあります。レジ操作、接客、客注、他店への振り替え作業、返品作業、商品化、店だし、POPの作成などなどです。最初は覚えることが多くて大変でしたが、いろいろ体験できて楽しいです。

出勤退勤の管理は厳しいです。従業員用のカードをスキャンして出勤、退勤管理をしています。出勤、退勤だけではなく入店、退店のスキャンもあります。従業員出入口には警備員もいます。

アルバイトの管理はしっかりしています。アルバイトは3か月契約で、そのたびに契約書を書いて提出します。提出したあとはちゃんと契約書のコピーをもらえます。給与明細ももらっていますし、過去の給与明細も、本社に申請すれば取



り寄せることができます。

5時間以上働く時は必ず休憩がつきます。5時間以上の勤務で30分の休憩、6時間以上だと1時間の休憩です。残業はほとんどなく、23時に閉店し、23時15分にはすべての作業を終えて、帰れます。年次有給休暇もあり1年の勤務で10日間とれるそうです。

このバイトの良いところは、こうした、すべての管理がしっかりしているところです。逆に不満は、給与が最低賃金で、昇給もない点です。それから、人手が足りなくてとても大変です。

トータルでいえば、大企業なのでいろいろと厳しいルールはありますが、ただ、そのぶん、多くの経験ができています。

## 12. 居酒屋バイト

僕は、過去に半年ほど居酒屋のアルバイトをしていました。週に3、4回の勤務で時給は750円（22時以降は1000円）です。仕事内容は、ホール（オーダー、ドリンクと料理出し、バッシングなど）、ドリンクづくり、グラスと食器洗いです。お客さんが来なくて暇な時間帯には、キャッチをしていました。

お店の雰囲気はとても良く、従業員もみんな良い人で働きやすい環境でした。毎回、まかないを作っていたり交通費も支給されます。

ただし、不満な点もありました。22時以降は時給が1000円に上がるはずが、給料明細を見ると、22時以降からも時給が750円のままであったことや、勤務時間が長いときで8時間を超えてい

たのにもかかわらず、休憩時間はなかったことです。

また、ドリンクの仕事では、例えば、柚子を注文されたけれども柚子梅酒を作ってしまったなど、オーダーされたドリンクとは違うものを作ってしまったときは、買取させられていました。しかも、メニューに表記されている価格と同じ金額で、です。

このような不満な点がありましたが、オーナーがとても良い人だったので、不満を言うはできませんでした。

## 13. テレアポ（蟹販売）バイト

僕は以前、約半年テレアポのアルバイトをしていました。

時給は最低賃金の734円、週3回の17～21時勤務でした。発信業務なのでひたすら電話を掛けることが仕事です。主に蟹を商品として売っていました。

職場の雰囲気は悪くなかったのですが、販売方法に問題がありました。

過去の伝票などにもとづいて電話をかけるのではなく、タウンページを見て初めて電話しているのに、「以前、お世話になった北海道の海鮮市場です」と伝え、しかも通常は、「蟹はいかがですか？」と言うべきだと思うのですが、大手の運送会社を装って、「お客様宛に〇〇〇〇円でお荷物が届いているのですが、届けてもよろしいですか？」と言って、そのお客さんのところへ勝手に品物を代引きで送る、という商法で蟹を売っていたのです。

これは問題ではと途中で思って、職場に行くのをやめました。いま思うと、ほ

んとうにやばかったと思います。

## 14. コンビニバイト

僕は今年初めごろまで、コンビニで働いていました。時給は735円で、勤務日数は週3、4回ほどで、1日の勤務時間は5時間程度でした。店は家から5分ほどで、自転車で通っていました。

面接時に、自分が希望する給料を店長から聞かれましたが(7、8万円と回答)、入った当初は、勤務が希望していたよりも少なく、全然稼げませんでした。店の発注ミスで頼んだ品物を、アルバイトで買わされることもありました。

ほかに、このアルバイトで困ったのは、休憩中にお客さんが来たら対応しなければならなくて、しかも、一度にたくさんのお客さんが来たら休憩がまったくとれずに働くこともあったことです。それから、店の廃棄は、もらえる人と、もらえない人がいて、店長の気に入った一定の人に渡っていたようでした。

職場の雰囲気は良かったので続けていたのですが、結局、希望していただけ働くことができなかつたのでやめました。

## 15. 居酒屋バイト

僕は居酒屋で働いていました。

時給は750円で、1週間の勤務は4、5回。あがる時間が毎回バラバラで、混んでいるときはかなり遅い時間まで残されることもありました。休憩も取れないことが多かったです。

バイト先までは最初は電車で通っていたのですが、遅い時間まで残されることもあるので、自転車で通うようになって

大変でした。

キッチンで調理をミスしても買取などはさせられることはありませんでした。

ミスした商品は賄になりました。賄が出るのは、自分的にはいいポイントでした。

ただ、昇給があると言われていたのですが、8か月働いても一度も上がりませんでした。それから、長期の休みがとりづらくて、テスト休みや旅行を希望していたときも、ぎりぎりまでシフトが入っていたり、テスト期間にシフトが入っているのも当たり前でした。

まわりのバイトの人も、店には不満があったのですが、ただ、なかなか言えずにいました。

## 16. コンビニバイト

私は近所のコンビニで働いています。時給は最低賃金で734円です。シフトは週5から6で、時間帯は、17時～22時と17時～0時までのどちらかです。深夜割増も出ていて深夜は917円です。最初は週3～4回程度のシフトで17時～22時の契約をしました。

でも、だんだんと出勤日数や時間が延びていきました。ほかのバイトさんがやめてしまったのもあるのですが、正直つらいです。また、休みを取りたくても人数が少ないのでなかなか希望通りに休みも取れません。シフトに関して融通が利かないところが少し不満です。

シフトの急な変更などもあります。家にいるときは近いので行けるのですが、いない時もあります。それで断ると、次の出勤の時にいやな顔をされます。腹が立ちます。

ただ、基本は学生2人で仕事をしていて、お客さんが来なかったら好きな時間に休憩していいのでそこは良い点です。

また、廃棄になったお弁当なども自由に食べられるので、トータルすると我慢できるので、まだこのバイトを続けていきたいと思っています。

## 17. 引っ越しバイト

私は引っ越しのバイトをしています。時給は最低賃金で、勤務は9時から18時です。仕事の内容は、荷物をトラックに積み、それをトラックで引っ越し先に運ぶという作業です。

移動中は、助手席に座り運転手の道案内を行います。朝が早いときなどは、助手席で寝ても大丈夫です。ですが、運転手によっては寝たら怒られることもあります。気分によって怒られる時もあります。やめてほしいです。

荷物は、軽いものから、タンス・洗濯機など重いものまでさまざまです。極端に重いものは二人で運ぶのですが、それ以外は基本一人で運びます。

重いものを運ぶので腰などが痛くなります。でも、地面などに置くと怒られるので無理をして運びます。それに、一日に何件もこなすので、時間もかけてはいられません。荷物の量の割に人数が少ないと感じます。件数を減らすなどの工夫をしてほしいです。ですが、ほとんどが移動時間なので、その時に休憩が取れるので助かります。

ただ、遠くの引っ越し先まで行くときは、帰宅の時間が1～2時間程度遅れることもあります。その時の時給が発生し

ないのが不満です。はやく、バイトを変えたいです。

## 18. スーパーでのバイト

近所のスーパーでバイトをしています。時給は最低賃金で、週3～4回の出勤で、17時～22時までのシフトです。21時にお店が閉まり、そのあと締め作業を行い22時に帰れます。お店が早くに終わり、飲食店のように時間が延びたりすることがないのでその点はいいと思います。

仕事内容は、野菜などの品出し、トリミングです。仕事もそんなに辛いものではありません。

ただ、学生ということで、土日は必ず出勤です。そこが不満です。休み希望をとっても土日は必ず勤務を入れられます。なので、学校の行事などと嘘をつけて休みをもらうときもあります。土日の休みは困ると言われます。正社員ではないのに土日に必ず出勤というのは正直、つらいです。

早くバイトを変えたいと思いますが、家が近いので、やめるとなると少しためらいます。

給料は、しっかり払われているので不満はありません。ただ、最初の契約内容とは違い、最近では、朝の7時出勤などもあります。断るときもありますが、なんだかんだと理由をつけられて結局言われたとおりに出勤しています。どうにかしたいと考えていますが、いい案が思い浮かびません。

## 19. コンビニバイト

コンビニで、週2日、23時～6時（休

憩1時間)で働いています。

仕事内容は接客や掃除などです。2時までは2人で対応しますが、2時から6時までは1人で全てこなします。

シフトは半月で決められています。給料は最低賃金+深夜25%増しです。

別の店舗にヘルプに行くことがあるのですが、その時の給料が明細に書かれていなく、しっかりチェックをしておかないと払われないことがあるので要注意です。

他の人は、休み希望を2つ3つ出しても通るのに、僕は半月に1つの休み希望を出しましたが、通りません。他の人は、当日の欠席も多く、僕が代わりに入ることが多いのですが、僕自身が休むことはできませんでした。

ある店員は給料を払われずに店をやめています。そういう人を2人ほど見えます。詳しくは知らないのですが、どちらも、理由は、店長と喧嘩したとか聞いています。

クリスマスになるとケーキを買わされるし、特にメリットもないのでこの店はオススメしません。

## 20. 焼き肉店キッチン&ホール

近所の個人経営の焼肉店で、キッチンとホールを担当しています。

勤めて1年が経ちます。時給は830円。昇給制度はありません。雇用契約書はなく仕事内容などは口頭で説明を受けました。

給料は手渡しで、給与明細はもらったことはないです。飲食店なので残業が多いですが、まかない代とかがひかれてい

て、残業代がちゃんと払われているかわかりません。たまに、あんなに働いたのにこれしかもらえないの?というときもあります。

勤務時間は17時から23時です。週4日が多いです。たまに週5日もあります。

基本はホールの仕事をしていますが、状況に応じてキッチンの仕事をします。

友達が仕事に炭でやけどをしてしまいました。お店側はなにもしてくれなかったです。その友達は結局辞めてしまいました。

僕も辞めたいですが、人数も少なく、しかも友達の紹介で入ったので辞められません。

## 21. コールセンター

知人の紹介で働き始めました。業務内容としては、電話会社から提供されたリストに電話営業をして、電話会社の商品サービスを販売することです。

時給は昇給制で、スタート時は800円で、個人の成績によって昇給します。詳しくは、利益の発生する基準があって、その達成具合によると聞いています。

ただ、勤務時間も関係があって、勤務が少なすぎると昇給する権利が与えられません。交通費も少し特殊で、勤務時間が少ないと、50%しか貰う事が出来ません。勤務時間が少ないと利益への貢献度が低いからというのが会社の説明です。

シフトは、来月分のシフト希望を月末に出し、1か月分のシフトが作られます。

僕は週4日程度で、平日の出勤時間は、15時から21時で休憩が1時間。土日祝日は、12時から21時で休憩は1時間半

です。その休憩時間以外に、1時間半ごとに10分の休憩があります。この休憩は勤務時間に含まれます。残業は基本的ではありません。

こういった契約関係に関しては、契約書類に明記されており、そのコピーもも

らっています。

人件費削減のためコールセンター経験者を集めて、少人数で仕事を行っています。なので、実績が取れなければ、数か月で解雇されることはフツーにあります。



## Ⅱ. 労働組合に学んだ、自分たちで労働法も学んでみた

以上のアルバイト実態をふまえ、何がどう問題なのかを知るため、私たちは労働法を勉強しました。

今、ネット上では様々な情報を入手することができますが、私たちは厚生労働省が発表している下記のハンドブックをテキストに使いました。

厚生労働省「知って役立つ労働法」～働くときに必要な基礎知識～—就職を控えた学生、若者向けのわかりやすい労働法のハンドブック—

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r9852000000rnos.html>

ただ、労働法を学んではみたものの、アタマになかなか入りません。それに、1人で問題を解決するのは難しいというか、「それは法律に違反していますよ…」と店長や社員さんに言うのは正直、無理だと思います。

そこで、そういうときのために労働組合という組織があることを教わりました。今回は、札幌地域労組の事務所を訪問して、書記長の鈴木一さんに私たちのアルバイト実態を報告し、いろいろと助言をいただきました(2014年8月25日)。

この章では、まず【鈴木】さんのお話しを、そして、関連して【自分たちでも調べてみた】ことをまとめてみました。

### ◆札幌地域労組

<http://www.infosnow.ne.jp/~sgu/>



学生アルバイトの実態を発表

### ◆アルバイトやパートも労働者で、労働法に守られている

【鈴木】パート、アルバイト、契約社員などいろいろな呼び方がありますが、これは使用者がそういう風と呼んでいるにすぎなくて、法的にはみんな雇用された労働者で、労働法が適用されます。正社員と同じです。この点は、働く際にちゃんと理解しておいてください。

### ◆契約を結ぶという視点

それから、働き始める際に注意すべきことは、労使で契約を結ぶのだということの理解です。

内容を知らずに契約を結ぶなんてことは通常はありませんよね。

ところが、往々にして、賃金はいくらか、何時から何時まで働くのか、など基本的なことを知らないという相談ケースが目立ちますので、みなさんも働き始め

る際には注意をしてください。

#### ◆資料の保管、記録という作業も重要

その意味では、関係する資料をきちんと保管したり、証拠を記録するということがとても大事なことです。

資料の保管に関して、相談者で、「そんなものは捨ててしまった」という人がいますが、それでは困ります。給与明細だって、仮に一生分を溜めたとしても、たかだか段ボール1箱で十分間に合うくらいです。

会社からの指示が書かれた文章や契約書など証拠として取っておけるものはきちんと取っておきましょう。何かトラブルがあったときとても役立ちます。

それから、資料というのはなにもちゃんとしたものだけではありません。

メールのやりとり、求人票、給与明細、何なら手書きのメモでも問題はありません。手書きのメモでも、ちゃんと自分で説明できれば重要な証拠になります。

#### 【自分たちでも調べてみた】

##### ○労働法とは

労働関係の法律をひとまとめにして呼んだものです。労働法という法律があるわけではありません。立場の弱い労働者を守るためのもので、労働条件が悪くなることを防ぎます。

ここでいう「労働者」には、正社員だけではなくパート・アルバイトも含まれます。つまり私たちにも関係ある法律なのだ、という理解が必要です。

##### ○労働組合とは

私たちが訪問した労働組合というの

は、労働者が自分たちの権利を守るために作る団体です。労働者一人の力では会社相手に職場の改善を要求することは難しいです。そこで、労働者が集団となって、使用者（会社）と対等な立場に立つためにも労働組合が必要なのです。

##### ○労働契約を結ぶときの注意

働き始めたら、面接で言われた条件と全く違っていた…そんなことでは困ります。

そこで、労働法では労働条件をきちんと明示することを使用者に義務づけています。また、重要な項目に関しては、きちんと書面を交付しなければなりません（労働基準法第15条）。

求人票や契約書の内容と実際の労働条件が異なることもあるので、これらはちゃんと保存しておきましょう。

##### ○就業規則＝職場のルールブック

ところで、一定の条件（「常時10人以上の労働者を使用」）を満たす会社には、就業規則というものがあります。

これは、会社側が決めた職場の最低基準のルールです。いろいろ大事なことが書かれていて、もちろん労働者も自由に読むことができます。みなさんも、アルバイト先の就業規則がどうなっているか、確認をしてみましょう。

### ◆解雇は簡単には出来ない！

【鈴木】労働者は労働法で守られている、という話をしましたが、では、もう少し具体的に考えてみます。

社会人の労働相談で多いのは解雇です。テレビでも「クビだ！」というシーンがありますね。

でもみなさんは、解雇が簡単にできないことを知っていますか？仕事上のちょっとしたミスで「じゃあ、君クビね」のようににはできないのです。そんな気分次第で解雇されるようであれば、労働者は安心して仕事ができないし、生活が成り立ちません。

では、解雇に関するルールを順に確認していきましょう。

まず労働基準法20条では、解雇をする際には30日前に予告することと、予告しないで即日解雇をする場合には30日分の賃金の手当てをするように書いている程度です。

解雇事件でポイントになるのは、使用者が解雇できる場合はどういうときか、ということへの理解です。これは労働契約法第16条に書かれています。ここには「客観的に合理的な理由」「社会通念上相当である」などの言葉が書かれています。平たく言えば、社会常識に照らして、その解雇は妥当かどうか、が判断されるのです。

それから、働く側にとって知っておいて欲しいのは、自主的な退職か、会社都合による退職かでは、その後の利益が大きく異なることです。

具体的には雇用保険の支給です。会社の都合による離職なのか自己都合による

離職なのかでは、受け取ることのできる保険料も、いつから受けられるかも、全く違うのです。

### ◆解雇と退職勧奨は違います

解雇と時々勘違いされるのが「退職勧奨」です。みなさんも、もしそういう場面になったとき、果たして自分は「解雇」と言われたのか、そうではなく、単に退職を勧められたただけなのかは区別してください。

退職勧奨は、してはいけないものではありません。ただ、多くの労働者は、「会社をやめてもらえないか」などと言われた場合にはパニック状態になって、「じゃあやめます…」と不本意ながら言ってしまうがちです。そうなるとうけるのは難しい。

なので、対策としては、そういう場面でも慌てることなく、解雇であるのかどうかをちゃんと会社側に聞いたり、労働組合に相談してください。

ちなみに、働く側が「断ります」「嫌です」と言っているのに何度もしつこく退職をせまるケースでは「退職強要」と見なされます。

### ◆自宅謹慎と言われた…

いま実際に相談を受けているので、こんなケースもあります。

それは、簡単に解雇できないのを会社側が知っていて、逆に、悪知恵をはたらかせてくるケースです。具体的には、解雇ではなく「明日から来なくていい」と「自宅謹慎」を通告してくるのです。

そう言われた労働者は、やはり精神的



にダメージで相当へこんでしまいますよね。あるいは、自分は解雇されたと思っ込んでしまうでしょう。

しかしこれは解雇を言ってきたわけではないのです。だから、会社に行くのをやめたり会社に連絡をしないなど、解雇と勘違いした対応をすると、場合によっては、「労働者の側で勝手にやめた」という扱いで、本当に解雇されてしまいます。自分ではなかなか判断できないと思いますので、労働組合に相談してください。

最後にもう一つだけ。自宅待機では、働いてないのだから給与が出ないと思っていませんか。労働者に責任がない、会社都合による自宅待機のケースでは給与はちゃんと出ます。労働基準法第26条で、平均賃金の6割以上の支払いを使用者に義務づけています。



解雇に関するルールを勉強中

**【自分たちでも調べてみた】**

○仕事を辞めるには（退職するには）

仕事を辞めたいけど辞めさせてもらえない、という話をまわりで聞きます。でも、仕事を辞めるかどうかは労働者の自由なのです。

もちろん、予告もせずいきなり会社に行かなくなることはマナー違反です。

きちんと前もって退職の意思を店長に伝えるなど社会的ルールを守って辞めましょう。

ちなみに、法律上は2週間前までに退職の申し出をすれば、仕事を辞めることができます（無期雇用の場合）。

ただし、会社の就業規則に退職手続が定められている場合は、それに従わなければいけません。そういう意味でも就業規則のチェックが必要なのです。

なお、いつからいつまでと契約期間が定められている有期雇用の場合は、契約期間の満了前に仕事を辞めることは契約違反になります。やむを得ない事情がない限り、原則として、途中で退職はできません。

○仕事を辞めさせられるとき（解雇される時）

解雇は使用者がいつでも自由にできるものではなく、社会の常識に照らし合わせて納得できる理由が必要です。

また、解雇するための理由が正当なものであっても、30日前には解雇することを予告しなければならず、予告をしない場合には、30日以上賃金を支払わなければなりません。

なお、契約期間が定められている場合には、使用者側は、よほどの事情がない限り、解雇ができません。

**◆賃金不払いでも対応はいろいろある**

【鈴木】勝手にタイムカードをきられたとか、22時以降も働いていたのに深夜割増がついていないとか、賃金不払いのケースがいろいろあるようですね。

みなさんの場合、明らかに違法だと判断できるケースばかりですが、最近、こんな相談事例がありました。

彼の職場では、20時過ぎの終業時刻の後にミーティングや研修がある。規則上、研修を受けるかどうかは本人の自由とされていますが、研修を受けずに帰ることは「まずあり得ない（不可能だ）」と言う。

帰ってもいいという規則にはなっている、でも実際に帰ることはできない、こういうケースは珍しくありません。ただやはりこれも賃金不払いで、「これはオカシイ」と相談してきた彼の感覚は妥当です。

ただ問題は、こうした研修にいつ参加していたのか彼の記憶がはっきりしていないこと。「○月○日の○時から○時まで働いた」といったメモをするなど、証明できるものが必要になります。これは賃金未払いでは？と思ったらちゃんと記録をしておくことをおすすめします。

ちなみに、こうした問題の解決策でもやはり労働組合が一番効果があると思いますが、それ以外にも、例えば裁判を起こすという方法もあります。費用はかかりますが、未払い賃金額が一定額以上であればこういう方法もあるのだということ覚えておいてください。

それから、倒産した会社の代わりに国が未払い賃金を立て替える、賃金確保法という制度もあります。これは手続きがちょっと複雑ですが、勤め先が倒産することだってあり得るわけですから、覚えておいてください。

#### ◆暇だからと休憩をとらされる、早くに帰される、これってどうなの？

飲食店でこんなケースがあります。客

が来なくて暇な時間に「給料を払うのはもったいない」からと、わざとタイムカードを切って、予定されていなかった休憩時間をつくり、客がいるときだけを労働時間とカウントするのです。

これは問題です。そもそも、○時から○時までが労働時間であると契約時に決めているわけですから、会社はそれに従わなければなりません。

まずは、自分が何時から何時まで働くことになっているのか、言い換えれば、どれだけの労働時間が保障されているのかを、契約書でちゃんとチェックすることが大事です。

似たような問題で、これはみなさんの体験にも多いですが、「今日は客があまり来なくて暇だから早くに帰っていい」と早上がりさせられるケースですね。

もしそういうことがあっても、所定時間との差——例えば23時が終業時刻なのに22時に帰された場合には、1時間分の賃金を請求することができます。

逆に、いきなり仕事に呼ばれるようなケースもあるようですが、これは、「当初の契約にはないのだけれども仕事に来てもらえないか」という申し入れを会社の側からしているだけで、労働者の意に反して強制することはできません。無理だったり嫌であるなら、ちゃんと断ることが大事なのです。

#### 【自分たちでも調べてみた】

##### ○労働時間の決まり

働く時間の長さは法律で制限されています。労働基準法では1日の労働時間を8時間以内、1週間の労働時間を40時

間以内と定めています。

法定労働時間を超えて労働者を働かせる場合には、使用者は、「時間外労働・休日労働に関する協定」を労働者との間で締結し、労基署に届け出る必要があります（労働基準法第36条。通称「36協定（サブロク協定）」）。勝手にいくらでも残業させてよいわけではないのです。

また労働者に時間外労働をさせた場合には会社は以下のとおり割増賃金を支給しなければなりません。

- ①法定時間外を超えて働いた場合は25%以上増し
- ②休日労働は35%以上増し
- ③午後22時～午前5時までの深夜労働は25%以上増し

ちなみに、法定労働時間を超え、なおかつ、深夜労働であった場合には、①+③で割り増しは50%以上になります。

#### ○休憩のきまり

仕事をするにしても、勉強をするにしても、長時間続けていると疲れてくるので休憩は必要です。普段のアルバイトで、何気なくとっているこの休憩も、じつは法律で最低基準が定められているのです。6時間を超えて働いた場合は、最低45分。8時間を超えて働いた場合は、最低60分の休憩が保障されています。

ちなみに、休憩時間は、仕事から解放されていなければなりません。休憩と称しておきながら、電話番を任されていたり、客が来たら対応しなければならない場合には、本来の休憩ではありませんので注意してください。

#### ○年次有給休暇

みなさんは有給休暇を知っていますか。文字どおり、有給で（給料をもらって）休暇をとることができるのです。長

く勤めたことへのご褒美のようなものです。

そして、これは学生アルバイトでも、取得することができるのです。最初に言ったとおり、学生アルバイトも労働者で、労働法が適用されるのです。私たちのゼミでも有休を取得している学生がいます。

ちなみに、有給休暇の取得理由は自由です。テスト勉強でもいいでしょうし、旅行などでも構わないわけです。

有給休暇取得の条件は以下の3つです。

- ①6ヶ月以上継続して働いていること
- ②全労働日の8割以上出勤していること
- ③週5日以上勤務をしていること

学生アルバイトで③の条件を満たすことは難しいと思います。

でも、週5日未満の勤務でも（日数はその分だけ減りますが）有給休暇は取得できます。まずは職場で制度がどうなっているかを確認して、取得に挑戦してみましょう。

**表 一定の条件を満たせば、アルバイトにも有給休暇は付与される（一部省略）**

週間労働日数	年間労働日数	勤続年数			
		6ヶ月	1年半	2年半	3年半
4日	169～216日	7日	8日	9日	10日
3日	121～168日	5日	6日	6日	8日
2日	73～121日	3日	4日	4日	5日
1日	48～72日	1日	2日	2日	2日

#### ◆仕事でミスをしたからといって罰金を支払う必要はありません

【鈴木】コンビニでレジの精算があわなかったり、居酒屋で食器を割ると弁償

を求められるケースがあるそうですね。学生のみなさんと交流させてもらうようになってから、そういう事例が多いことを知りました。

まず労働基準法16条では、罰金・違約金を取ることは禁止されています。

でもおそらく会社はそんなことは知らないと言ってくるでしょう。むしろ「レジを担当していたのはお前じゃないか」

「皿を割ったのはお前だろ」「弁償するのは人間として当然じゃないのか」などと切り返してくると思います。

でも、よくよく考えてください。例えばバスやトラックの運転者は、事故を起こしたからといって、弁償させられていたら、とても怖くて仕事になりません。もちろん、わざとに事故を起こしたりするのはダメですよ。

でもどんな仕事でも、人間が作業してミスをしなないことはありえないことです。つまり、労働者側からしてみれば、小さなミスなどは最初から織り込み済みで、経営側が対応すべきリスクなのです。

ただ注意してください。最近は、入社する時に、「万が一事故を起こした場合は、私が全額弁償いたします」という契約を取る会社も増えてきていますので。

そういう契約をしたとしても組合であれば対応は可能ですが、ただ、やっかいといえはやっかいなので、おかしい契約には安易に応じないことが大事です。

#### 【自分たちでも調べてみた】

○賃金の支払いにはルールがある

例えば「会社の備品を壊したら1万円の罰金」など、労働者が労働契約に違反した場合に違約金（罰金）を支払わせることや、その額をあらかじめ決めておくことは禁止されています。契約の際には注意してください。

それから、ほかにも賃金の支払いには以下のとおりルールがあって、ミスをしたからといって給料からそのぶんを勝手に天引きしたりすることは許されないのです。

- ①通貨払いの原則
- ②直接払いの原則
- ③全額支払いの原則
- ④毎月1回以上定期払の原則

※一般的には「賃金支払いの5原則」。厚労省ハンドブックでは4つに分類。

#### ◆不当な扱いを証明する

【鈴木】労働相談で多いのは、言った、言わないという争いです。退職強要やセクハラ的事件を想像してみてください。強要された、いや、そんなことは言っていない、していない、といった感じです。

もしパワハラやセクハラを自分が受けたり同僚が受けていた場合、我慢したり見過ごしたりしてはいけません。我慢して鬱になって働けないような体になるケースもあるんです。それよりも、すぐに労働組合に相談してください。

その際、この手の話は、必ず、会社側は「そんなことは言っていない、やっていない」と言ってくるので、証拠を取っておくことも大事です。

有効な手法はICレコーダーを使うこ

とです。量販店で数千円で売っています。それに今は、携帯も便利になっていますから、携帯も活用できますね。あるいは、急で準備ができなくても、メモ帳などに記録するのも有効です。

#### ◆労働組合への相談は会社を辞める前に

会社でパワハラやセクハラなどの嫌がらせを受けた場合、会社を辞めてから相談に来るケースが多いのですが、辞めてしまってからでは遅くて、残念ながら、7、8割の方は助けられません。

というのも、会社を勤めているときに相談に来てもらえれば、さまざまな対処法を伝授できます。例えば、会社に残っていれば問題発言などを録音することができるなど、証拠は集めやすいです。セクハラやパワハラなどの相談事例では、セクハラがあったかどうか大事なポイントになるわけですから、やはり証拠が大事なのです。

それに、本人が希望すれば、組合を作ってセクハラパワハラをやめさせるよう、会社と交渉することもできます。

なので、会社を辞める前にまずはすぐに、気軽に労働組合に相談してください。

#### ◆仲間の存在、仲間づくりが決定的に重要

いろいろお話ししましたが、そ

うはいつでも、職場の問題に1人で立ち向かうのは難しいですよ。その気持ちはわかります。というか、実際そうなのです。

例えば100人の従業員がいる職場で、1人がどれだけ正しいことを言っても、残りの99人にもそういう気持ちがなければだめなのです。そうしなければその1人は会社につぶされてしまいます。

なので、仲間を作って対応するというのを忘れないでください。労働法を学ぶことはもちろん大事ですが、仲間作りはもっと大事かもしれません。仲間作りと言っても難しく考える必要はなく、日頃から話をしたり、仕事を助け合ったり、仕事以外でカラオケにいたり、そういうことを大事にしてください。



在学中に労働法や労働組合を学ぼう

### Ⅲ. まとめ

#### ◆個人でできること

まず前提として確認しておきたいのは、労働者は、使用者と比較すると弱い立場にあるということです。そのため労働者は、自分自身を守るためにもある程度の知識や心構えが必要になります。

中学や高校で教わった労働三法のうち、労働基準法の知識は必須です。詳しい中身は省略しますが、労働時間や賃金にはいろいろなルールがあるのだということをアタマに入れておくことが大事です。働き始める際には、労使で契約を結ぶのだという意識も必要です。

求人案内や契約書（の控え）、給与明細は内容を確認し、また、ちゃんと保存しておくことの大事さも教わりました。また、これはオカシイなと思ったら、必要に応じて、手帳にメモをすることなども大事です。

#### ◆他人に相談するチカラ

なんかおかしいなとか、よくわからないことがあったら、友人や職場の先輩あるいは家族などに相談することも重要です。とくに職場の問題に対しては、一緒に働いている人が同じ思いを持っている可能性が高いので、職場内で仲間を作ることが大切です。

それから、場合によっては、労働組合や行政など専門機関に相談することも必要です。

労働組合は、労働問題に対するたくさんの知識を持ち、数々の相談を受けてき

ていることを今回の研修で知りました。問題解決のための強い味方です。

こうした、他人の力を借りるということ、そして何よりも「気持ち」が大事だと思います。自分を責めないこと、勇気を出して相談や抗議をすること、あきらめないこと、冷静な対応を心がけ問題解決に取り組むことが必要です。

#### ◆学校にも出来ることがある

問題解決のため自分で行動するにも、その知識を得る機会がなければなりません。

そのためには学校にできることは多いと思います。労働法についての講演会や講義を開くなどです。法律をちょっとかじっておくだけでも意味はあるし、実際の事例を交えて話を聞けば、自分がもし同じ境遇に陥った時に、対処できると思います（例えば、こういった企業はアブナイだとか、どういうものが証拠になるだとか、何を用いたら解決につながりやすくなるだとか）。

就活生向けにもぜひ実施すべきだと思います。

#### ◆会社でできること

会社にもできることはあるはずです。

実現は難しいかもしれないけれども、労使間で深刻なトラブルになるよりも、早めに問題を解決すべきではないでしょうか。

例えば相談窓口を設けることはどうで

しょうか。気軽に誰でも相談に行けるし、労働法違反の早期発見につながると思います。会社側も協力すべきです。

それから会社でできることといえば、何よりも良い職場環境を作ることです。

#### ◆労働組合でできること

私たちは、幸い、ゼミで労働組合を訪問してお話を聞くことができましたが、多くの学生にとって労働組合は無縁だと思います。

労働組合はたくさんの役立つ情報を持っています。大学などの教育機関や地域の公共施設などで、トラブル事例や労働法を教えるセミナーなどを行うべきでは

ないでしょうか。学生たちや地域住民が知識や問題解決能力を身に付ける機会になります。

働く上で知っておくべきルールだけでなく、過去に受けた労働相談事例や、労働組合的発想を生かした解決法などを冊子やホームページなどを通じて情報発信していくことも、効果的だと思います。

労働組合だけでなく、行政機関やNPO、弁護士を通じた労働相談が無料で行われているので、気軽に訪れることができるよう、多くの人たちにこうした相談窓口の存在を伝えていくのも必要だと思います。

## 資料 授業で集めた学生アルバイトの実態

▶川村が授業で集めた学生アルバイトの実態です。

▶グループをつくって、「自分たちのアルバイトをつぶさに調べてまとめて提出」という課題を出しました。ひどいケースを出すよう指示したわけではありません（なかにはひどいものもありますが）。なので、なんら法律違反ではない事例も掲載されています。学生はこんなふうにいるんだ、こんなふうを考えているんだ、という理解の一助になれば幸いです（むろん、労働組合関係者や政治に携わる方々には、より積極的に受け止めていただきたいです）。

▶なお、〔 〕内は私のちょっとした疑問やつぶやきなどです。

### （１）男子／居酒屋バイト

週に3、4回の勤務でOKをもらったにもかかわらず、人手が足りない家の家近いだろなどといつもうまく言いくるめられ、月に25日出勤するなんて当たり前。店の混む、混まないにもよりますが、1日当たりの労働時間は、平均で6時間、1週間で40～45時間。時給は820円で、22時を超えると時給が1000円に上がります〔正確には1025円?〕。結構良い時給だと思います。

不満は数多いのですが、例えば1つ目は「カット」と「引っ張り」〔残業の意味?〕。自分が出勤したい日にカットがなぜか多くて、都合が悪い日に引っ張られてしまうので少し不満。

2つ目は朝出勤の勤務で、3時間などの長い休憩をとらせて、夜まで働かせること。そもそも近場に住んでいるアルバイトは家に帰ったりすることができますが、家から遠くに住んでいる人は3時間もそのバイト先で何をしていればいいの

か。とても無駄な時間を過ごしていると思えない。バイトリーダーが社員さんをお願いしているのですが、改善されていません。

最後は、あるアルバイトが有休をとったことに対して、職場の雰囲気が悪くなったことです。アルバイトでも気持ち良く有休がとれるようにしてもらいたい。

### （２）男子／登録派遣

人材派遣会社で短期のアルバイトを繰り返しています。登録をしたのは2年前のこと。様々な仕事を紹介してもらい、勤務時間帯は不定です。例えば、イベント設営の場合は8時～16時、麺製造（工場ライン）では18時～翌朝2時までなど。

業務日報に労働時間を自分の手で記入し、使用者にハンコを押してもらうので、労働時間の誤魔化しはないし、労働時間が8時間を超過すると「残業手当」が発生し、時給が1.3倍になります。

派遣労働者の数は確かに多いけれど



も、派遣労働者を求める現場のほうが圧倒的に多いので、働きたいときはいつでも働けるし、自宅までの無料送迎もあるので、本当に気軽に働けます。

でも、現場で苦勞をするということも事実です。なかでも、派遣会社から、仕事内容がちゃんと伝えられなかったり、聞いていたのと全く違う作業を現場でさせられることがあります。20時終了予定と聞いていた作業が深夜1時までかかったり、一番驚いたのは、現場に着いたら、フォークリフトの免許取得者グループに入れられていたことです。明らかに事務的ミスなのですが、現場では私が怒鳴られ、その日は仕事も給料もなくなりました。

保険の範囲が曖昧なところも問題だと思います。怪我や商品の破損に備えて、労働者は労働日1日につき150円の保険料を支払っています。でも私がある農業勤務で、ついフラついて箱を落として、良品のメロン7玉を破損させてしまった際、「10:0」で全て私の過失となり、弁償することになりました。保険はきかないのか派遣会社に問い合わせたのですが、結果は私費での支払いでした。その日の半日分の給料が飛びました〔保険の規定は？〕。

### (3) 女子／医薬品量販店

店内掃除、レジ打ち、商品の前だし、品出し、年2回の棚卸しと月数回のPOPの貼り付けや剥がす作業などが仕事です。時給800円です。一週間の勤務のシフトは平均4、5回。時間は18時～21時です。

シフトは1ヶ月ごとで、基本絶対に休めるのが3回、希望が5回ありますが、バイトの人数などで左右されます〔休みが変更される？〕。契約内容としては〔月に？〕46時間以内の勤務であることなどが書かれていました。基本的に最低2人から4人で仕事をまわしています。

仕事は楽しいのですが、辛いのは人が少ないことです。バイトは3人しかいません。そのため勤務が続くことがあります。バイトの採用を店長にお願いしていますが、店長よりも上の立場の人の了承が必要らしく、まだバイトを募集してくれません。でも私ももう1人もそろそろやめる予定です。

入れ替わりが多く、長期で働くバイトがないのが問題の一つだと思います。

### (4) 男子／居酒屋ホール

勤めて3年が経ち、アルバイトリーダーとして働いています。1週間の勤務は週5～7日で、勤務時間は17時～24時くらいです。シフトは1週間ごとに提出します。賃金は時給800円です。交通費の支給はありません。

職場の雰囲気は良好で、プライベートで社員さんと遊びに行ったりします。みんな仲がよいです。

人の配置は、平日は少なく設定され、忙しい週末は多く設定されます。平日で大きな予約が入った時などは、出られるかどうかの連絡が店長からきますが、断ることはできます。

きついな、と感じるのは、やはり忙しいときです。あと、アルバイトの人数が少ないときは多くシフトを入れられてし

まうので、自分の時間が少なくなってしまう。

毎日、人件費削減のことでうるさく言われているので、有給休暇を使える雰囲気がないのも不満です。アルバイトにも有休があると友人から聞いて喜んだのですが、いざ使うとなると職場の雰囲気を悪くしてしまうのではないかと感じてしまい、ずっと話せずにあります。法律上は有休を使っても良いのかもしれませんが、職場の人たちとの関係を良好にしつつも有休を消化する方法は見つけれずにあります〔この気持ち、わかるな〕。

### (5) 女子／喫茶店

喫茶店で働き始めて、まだ2ヶ月くらいです。これが人生で初めてのバイトです。

賃金は735円です。深夜手当てに関してはよく把握してないですが、確か100円増しになったと思います〔22時までに仕事が終わるあなたには関係ないとはいえ、正確な把握を！〕。働いている時間が平日は17時から22時で、休日はお昼から夕方くらいまでが多いです。休日は時折朝に入ることがあります（朝は時給が800円にあがります）。勤務は週20時間程度ですが、店長のお願いで30時間近くになる週もあります。

お店の人間関係は非常に良好です。常連さんに名前と顔を少し覚えてもらったことも嬉しいです。

不満としては、バイトのシフトですね。希望しても休みがあまり取れないためにサークルの活動に出られないことがあります。店長の人柄はいいのですが…

人手不足感は少しあります。場所柄、どの時間もまずまずの人が入ります。席がいっぱいになる日もあります。休憩はほとんどないです。今は仕事そのものにやりがいを感じているのでそれほど苦になっはいませんが。

### (6) 女子／ホテルレストラン

働き始めて1年になります。主な仕事はお客様の注文を取って、出来上がった料理を運ぶことです。コース料理の場合にはお客様の食べ進め具合を見て調理場に料理のお願いをします。あと、ドリンクを作ったりたまにルームサービスに行くこともあります。その他には掃除や食器洗いなどです。

勤務は、基本的には週3～5日で、時間は平日は4時間、休日は8時間です。2週間おきにシフトを決め、休日の希望も調節してくれますし、学生ということで、テスト休みもしっかりもらえて、無理なく働いています。賃金は時給780円です。

人間関係にかなり「派閥」があるけれども、仲良くしてくださる方々もいるので、働きやすいともくいととも言えません。8～11人で店をまわしているのですが、仕事が厳しくて、新しくバイトが入っても辞める人も多く、いつも人手不足です。社員も辞める人が多いので、社員よりも勤務年数が長いバイトもいます。しかも、バイトが減っても社員の人数は増えないので1人でも辞められるとかなり大変です。

## (7) 女子／球場売店

球場の売店でアルバイトをしています。友達の紹介です。仕事の内容はレジ打ちや料理の盛り付けの手伝いです。忙しいときは他の売店に手伝いに行かされることもあります。勤務は土日です。労働時間は決まらず、試合が延長したりすると23時くらいまで働くこともあります。

とにかくアルバイトがしくてこのバイトを始めたのですが、面接に行ったときに書類に記入しただけで、詳しい仕事内容などは聞かされませんでした。労働契約書ももらっていません。実は、何をするのかよく知らない状態でバイトを始めました〔〆〆〕。

とにかくお金が欲しかったし、友達も働いているので、そんなに変な仕事はないだろうと気楽に考えていました。

時給はおそらく750円です。時給の説明もされなかったし、給料明細もよく確認していないので、はっきりとはわかりません〔〆〆その2〕。

職場の雰囲気は悪くはないです。ひとつの売店でアルバイトが10人位いて、高校生が多く働いています。平均の労働時間は約7時間です。深夜割り増しがあると先輩から聞いたことがあります、詳しいことは知りません。いつもより給料が多かったことがあったので、たぶん割り増しがあると思います〔〆〆その3〕。交通費も1日500円支給されるし、職場の雰囲気も悪くないので、今のところこのバイトに満足しています。

## (8) 男子／塾講師

1年ほど前から働いています。仕事の内容は、1～3人の生徒を相手に、個別指導で、勉強を教えています。

給与は時給制ではなく90分授業1回で1500円という形で支払われます。教室の清掃や授業準備などで給与は発生しませんが、その分の手当として1日400円が別に支給されます〔塾はだいたいこんな感じだね〕。交通費は全額支給されます。

1日の労働は90分1コマの授業を2～4コマで、21時に最後の授業が終わるのでどんなにおそくとも21時半には帰宅できます。生徒の定期試験前や受験前、夏季・冬季講習など忙しい時期はほぼ週6で働いています。

職場は、講師同士も仲が良く、教室内には小学生から高校生までがいてとてもにぎやかです。仕事をする上で一番大変なことは塾内での仕事よりも生徒の保護者対応です。保護者の方から成績や進路の相談があるときはかなり神経を使います。

賃金や労働条件に対して不満はなく、楽しく働けており、今のバイトには満足しています。

## (9) 男子／ホームセンター

高校のときからなので今のバイト先はもう5年になります。

賃金は時給780円です。基本的に朝9時から13時まで週5日で働いています。高校の時は、平日は17時から20時まで、休日は13時から20時、または10時から

18時まで働いていました。

最初は主にレジを担当で、4時間ずつと立っていたのでとくに研修期間は正直辛かったです。働いてから1年程で、DIY・資材部門を担当することになり、商品知識を覚えるのに苦労しました。大学に入ってからインテリア・家電部門に担当が変わりました。またあらためて一から商品知識を覚えるのは大変でした。

お客さんに怒られて嫌になる時もたまにあります。社員やパートの方が優しく、働きやすいです。少し不満なのは、シフト制なので連休が無いのと長期休暇が取りにくいことです。

## (10) 男子／飲食店

働き始めてから9ヶ月ほど経ちました。主な仕事内容はお店の開店準備、開店後は調理場での調理です。時給は770円で、家から職場までが近いので、交通費の支給はありません。週4～5日、1日3～4時間の労働をしています。

勤務シフトはだいたい1週間前までには決まっていますが、お店の忙しさによっては早くあがることもありますし、残業することもざらにあり、1時間早まったり伸びたりと変動が激しく、その点がいま自分の一番の不満です。

仕事内容自体は時間に追われることもありきつくて大変ですが、ただ、職場の雰囲気はとてもよく、人間関係に悩んだことは一度もありません。しばらくはこのアルバイトを続けていくつもりです。

## (11) 女子／喫茶店

1年弱働いて、最近店を辞めることに

しました。

勤務は、基本的に平日は夕方から、土日は昼から21時にかけて働いていて、1日の平均的な労働時間は5、6時間です。月におよそ17日ほど働いています。労働契約書は見たことがなく、面接時に口頭で説明を受けました。時給750円です。そこに定期券外の通勤手当が支給されています。

仕事は、キッチンとホールの両方です。お店はいつも忙しくて特に宴会や結婚パーティーなどのときは大変です。でもそれを3人でまわしています。夏のビアガーデンや定期的なイベントではさらに人手不足で、違うフロアのスタッフにも手伝ってもらいます。

当初こそ職場への不満はあまりありませんでしたが、今では不満だらけです。最初の3か月は仕事を覚えるためだからと、多く出勤するように言われ、週2日希望で採用されたはずが、週4、5日で勤務。最初だけだからと我慢していましたが、ずっとそれは続きました。

休み希望はあらかじめ聞かれるけれども、希望を出さなければほぼ全てに勤務を入れられてしまうので、あらかじめ休む日を全て決めて伝えなければなりません。突然用事ができて休みたいときは、他のバイトに代わってもらえないと、たとえ体調が悪くても出勤せざるを得ませんでした。

他にも、仕事内容は、喫茶店業務のみだったはずですが、キッチンの手伝い・宴会・イベントスタッフも。最初はこれも喫茶店業務なのだと思って働いていたのですが、別に（しかも私よりも時給が

高く)採用されていた人たちがいることを知って、その頃から不満を持つように。

その後も、店長の鼻息などで、職場がぎすぎすし始めて店を辞めることになりました。

## (12) 男子／居酒屋

以前のバイトのことです。賃金は時給800円で、勤務は週4～5回の出勤。

仕事内容は、ホールでの接客でアルバイトの人数も多いのでそれほど苦ではありませんでした。しかし、平日などのアルバイトの人数が少ないときにお店が混んでしまうと、お客様への対応が遅れてクレームをいただくこともありました。

仕事6時間に対して1時間の休憩です。混んでいるときは6時間以降も休憩がなくつらかったですが、ほかの仲間が手伝ってくれ、協力しながらやるので、乗り切れました。

シフトの休み希望は、希望通りにとおることが多いです。イベントなどで店が混むので、店長から、「今週は休み希望は出さないでほしい」と言われることもあります。あまり気にしていません。深夜の割増賃金は支払われませんが、職場環境がよく、店長もバイトの仲間も仲がよいし、賄もいただけるので、目をつぶっています。契約は書面で結び、コピーももらいましたが、なくしてしまいました。

不満が一つあります。実家暮らしで終電は24時ですが、お店自体は、深夜2時までの営業なので、24時を越えてしまう場合は一人暮らしの友達の家泊まりに行きます。家が遠いので自転車では通

えません。タクシーで帰るお金もありません。そういったことは、店長に言っているのですが、店が混んだ時には「今日だけ頼む」と言われるし、ほかのアルバイトにも頑張っているのになかなか終電までに帰れない雰囲気がありました。

## (13) 男子／居酒屋

地元の小さな居酒屋で働いています。仕事内容は、店内の掃除、接客、食器洗い、会計などホールの業務です。基本的には16時に出勤し、店長とアルバイトの2人体制で行っています。

授業の関係やその日のアルバイトの人数で出勤時間に変更になることがあり、また、勤務の終了時間は決まっていません。4時間で終わる日もあれば、8時間以上働く日もあります。勤務日数は週3～4回、ほぼ曜日固定です。そのため、テスト前に休みを取ったりすることが難しい状況にあります。

時給は760円で、22時を超えると950円になります。給与は手渡しで支給されます。

仕事上のミスで何度か伝票に記入漏れがあり、お店に損害が出てしまったことがありましたが、お店の金額は高いので、同じ商品を買って弁償するということがありました。お店の金額を払うよりもスーパーなどで買ってきただろという店長の優しさです〔何を買ったんだろ〕。

バイトを始めて、2年と数ヶ月になります。面接は10分程度で、初めてのアルバイトだったので、細かいことを聞いたり契約書をもらうという発想はありま

せんでした。

学校に通っている以上、店から言われた時間に間に合わない日もあります。ただ、職場の人にも恵まれ、お客さんに顔見知りも増え、仕事は楽しくやっています。

#### (14) 男子／コンビニ

半年ほど前から〔深夜の?〕コンビニのアルバイトをしています。時給919円で、シフトは週に約3回、月に約12回出ています。一日の労働時間は5時間で残業があります。労働契約書はありましたが、控えはもらっていません。

コンビニでの仕事は、店内の清掃、レジ打ちなどの接客、配送される商品の検品・陳列、品出し、フライヤーやおでん容器の清掃、廃棄食品の回収などがあります。2人体制でお店をまわしています。

職場は働きやすく雰囲気はいいです。人間関係も良好です。シフトもあらかじめ決められています。自分以外のアルバイトの人と相談して交代も可能など、融通がきく点も有り難いです。

不満は、残業代と交通費が出ないことと、クリスマスケーキなどのキャンペーン時のノルマ未達成の時の商品を買わされることです。

残業をすること自体は特に嫌ではないのですが、残業代が出ないのが嫌で、きちんと働いた分の賃金を支払って欲しいです。交通費が出ない点も、店まで徒歩では少し遠く、雨の日や雪の日などはやはり車を使うしかないの、交通費が出ないのは少しきついです。キャンペーン時のノルマについては、アルバイト一人

一人にノルマが課され、ノルマが未達成だとその商品の中からふたつが買い取りになります。理不尽だと思いますがみんなも買っているので何も言えず自分も買ってしまう [その心境、わかる]。ただ、不満はありますが、働きやすいのでこのまま働いていこうと思います。

#### (15) 男子／回転寿司

働き始めて7か月ほどです。仕事内容としてはお寿司のご飯を炊いたり、汁物や揚げ物、麺類なども調理します。仕上げに皿洗いという感じです。

平日も土日も平気でシフトを入れられ、平日は、講義が終わった17時からいから6時間くらい入ります。それだけでもきついのに、休日は最高で14時間働いたこともあります。残業代は出ますが、正直体力がもちません。シフトの日数も多く、だいたい週5、6日入れられます。連休も、自分の希望は聞いてもらえずにシフトを勝手に組まれてしまうことがありました。友達との遊びの約束も全然入れられず、仕事して大学行くだけの生活です。

だいたい3人から4人で持ち場につくのですが、人間関係は良好です。問題は店長です。最初の優しかった店長から別の店長に代わり、その店長が鬼のようで、さきほど言ったように、シフト希望が通らなかったり、週40時間超の勤務を入れられたり、彼のせいで職場の雰囲気も最悪になりました。先輩たちも次々やめていっているの自分もそのうちやめると思います。

## (16) 男子／ラーメン屋

働き始めて1年半ほどです。仕事の内容は、ホール中心で接客や案内、提供やレジです。ラーメンは社員さんが作るので、サブメニューやドリンクを作っています。

平日も土日も働いていて、平日は17時から21時半まで、土日はたまに11時から21時半のシフトです。閉店が早い時刻なので、夜遅くなることはないです。1日の労働時間は4時間半がほとんどで、週5のシフトで1週間で20時間程度です。

シフトは2週間ごとにわかります。人出が少ないのと、私も他のバイトも稼ぎたいので週5の勤務になっています。なので休みや連休は少なく、テスト休みも長期では取れません。賃金は最低賃金です。

仕事の楽しさは接客で、美味しかったやありがとう、ごちそう様などと言われると、働いてよかったと感じます。

不満は、求人情報に書いてあった契約内容には3か月後から「随時昇給あり」と書いてあったのですが、いまだに最低賃金で、ほかのスタッフや店長にも相談しましたが、昇給なんてほとんどあり得ないと言われました。昇給を求めるならスタッフみんな協力して社長などの偉い人に言うしかないようです〔これぞ労働組合の原初形態？〕。

## (17) 女子／居酒屋

個人経営の居酒屋で3ヶ月働いています。仕事はホールスタッフと簡単な料理

のときだけキッチンには入ります。履歴書を渡し、その場採用で、契約書はもらっていません。時給は800円で、22時から1000円です。交通費も支給されます。

勤務は、週3日から4日で、18時から22時まで働いていますが、忙しいときは最大で終電まで働きます。休憩は6時間以上働いてもありません。職場には、バイトが4人いますが、1日のシフトに入るバイトは1人だけです。

店長がまかないをつくってくれるのですが、お客さんが入らず機嫌が悪くなると無言になり、まかないもつくってくれません。また、不機嫌になると自分の意見を曲げず、例えば、「バッシングに行け」と言われてもうバッシングが終わっていたので「バッシング終わっています」と伝えても、「いいから行け。言うこと聞けないのか」と怒鳴られます。

社員もバイトも親切で優しいのですが、店長が不機嫌になると職場の雰囲気はピリピリします。このバイトを友人にはすすめたくないですが、料理は美味しくおススメです。

## (18) 女子／大手衣料量販店

半年ほど勤務。仕事内容は接客、清掃、商品管理など運営全般のお手伝いです。

人員はシーズンごとの売上高に大きく左右されるので差が激しく、少ない月は時間帯によっては、店舗にレジ1人、試着室1人、売り場に1人と人手不足を感じます。

時給は850円で、勤務は7:15～21:15までのあいだから選択。時期によってまちまちですが、だいたい週3～5日、

20～40時間程度を働いています。残業代は1分単位で支給されます。

職場の雰囲気は明るく、仕事内容は多彩でやりがいがあり、収入も高いため、アルバイトにしては好条件です。ですが昇給の制度には少し疑問を感じます。契約時に昇給ありといわれたのですが、時給850円を最初から頂ける代わりに、昇給は減多にないようです。

しかし、実際に不便なのはシフト管理です。毎週末に、一ヶ月前に提出した勤務希望リストをもとに作成されたシフトが公開されるのですが、最大限の出勤協力をきつく言われているため、本当に勤務できない時間帯しか申請できず、その週によってシフトがばらばらで予定が立てられません。仕方ないのはわかっていますが、学生には厳しい状況もあるかなと思います。

## (19) 男子／コンビニ

仕事はコンビニ業務全般です。時給760円で、交通費は半額支給で、定期券を持っている場合はありません。勤務日数は週に3回で、労働時間は10時～17時で、休憩は30分です。残業はなしで、勤務シフトは、月に1、2回希望を取って組んでもらいます。

仕事はとても楽しくできています。逆にきついのは、態度の悪い客が多いのと、昼の時間帯は人手が不足していて仕事の量が普段よりも多くなることです。

仕事上のミスでの支払いはありません。ただ不満は、ギフトの購入を強制させられることです。現在までさまざまなギフトの強制購入がありました。

ただ僕は、それを無視してきました。それに対してまだ何も言われていません[強いネ]。

## (20) 女子／ケーキ屋

仕事は、ケーキを箱につめたり、レジ打ち、パンを出すこと、そしてお菓子のラッピング、包装などがあります。時給は800円で交通費も出ます。

勤務日数は週に4日で、勤務時間は、平日と土日は5時間、祝日のときは7時間半になります。勤務シフトは毎月15日に休み希望を取り30日または、月末にシフト表が出ます。休み希望をほとんどOKしてもらえるのが働きやすいところです。

ただ、商品のラッピングや包装が難しく、商品を壊してしまったときには、自分で支払わなければならないときもあります。

## (21) 男子／ファストフード

友達の紹介で高校のときから働き始め、もう4年が経過しました。いまは時間帯責任者（マネージャー）として働いています。勤務は15時から、1日7時間、週5日程度です。残業はある程度の許容範囲内で、ないとは言いきれません。賃金は、最初は最低賃金から始まり、1年半働いて役職になってから850円まで上がりました。ちなみに給料日以外でも、申請すれば給料がもらえます。ミスをしたことで給料から引かれることはないです。

契約書はあります。でも契約内容は把握していません。



職場は全体で60人程が雇用されています。時間帯でシフトが組まれており、朝と夜は7、8人体制、昼は12人程度の体制です。職場の雰囲気は、朝、昼、夜それぞれでグループとなってしまっていますが、良好です。融通が利くのが魅力ですが、朝働いているので眠たくて大変です。でも、楽しいこともたくさんあって充実しています。

## (22) 男子／コンビニ

コンビニで働いて3年になります。基本的に金曜日と日曜日にシフトが固定されており、22時から午前6時までの8時間働いています。8時間のうちに1時間の休憩があります。残業は特にないです。時給は920円。深夜帯は5人でまわっていて、1日に2人が同時に働きます。オーナー以外は、パート・アルバイトで立場が一緒ということもあり、働きやすいです。

ただシフトが曜日で固定されていることもあり、休みを取るのが大変です。休みたい場合には、同じ時間帯の人たちで連絡を取って勝手にやってくれ、という感じになっています。交代ができなかった場合は休めません。

それから、残業は無いんですが、僕の深夜帯は出勤1時間前ぐらいから下準備として働かされているのが不満ではあります。この作業を怠ると仕事が終わらない場合があるのでやってはいますが、手当が出るわけでもないのです、少しだけですが不満があります。

## (23) 男子／映画館

映画館で1年ぐらい働いています。平日の17時頃から出勤し4時から6時間、週3日で働いています。シフトは、月末に休み希望が聞かれて、1ヶ月分のシフト表が出されます。時給は740円で、1年の勤続に対してもうすぐ750円に昇給します。この点は満足です。

契約書については見たことがなく契約内容もなんとなく入っているかなという状態です〔何に入っている???〕。映画館ということもあり、職場の雰囲気は明るくワイワイしている感じが強いです。仕事の内容はチケットの販売がメインで他に飲食物・グッズの販売等もあります。

接客で避けては通れないのがお客様とのトラブル。そこでの対応の仕方・態度等によって2次クレームに繋がってしまうことがあるので大変です。

賃金面でひとつ不満なのは残業手当が無いということです。忙しい日があまり無く残業自体少ないのですが、だからといって残業手当を付けないというのは間違っていて、手当が付くのであれば付けてもらいたいです。でもバイトという立場から言えずにいます。

また仕事が22時を越えることがありますが、深夜割増も無い点が気になっています。昇給もあるのでたいしたことは無いけれども〔そう?〕これらが気になっていることです。

不満があるにしても、映画に詳しくなることができ、バイト同士の人間関係も悪くないなどプラス面が多いのでこの

まま働いていきたいと思います。

## (24) 男子／居酒屋ホール

仕事の内容は、ホール業務が中心になっていますが、必要に応じてドリンクを作ったり、洗い場に入ったり、盛り付けなどをすることもあります。

勤務の時間帯は平日だと22時から2時までになっていて、土日祝日などは17時から24時までになっています。勤務日数は週4日です。賃金は時給900円で、22時以降は1088円になります〔1125円ではなく?〕。交通費は24時までに終わる日は480円、24時以降に終わる日はタクシー代として700円が支給されます。

職場での人間関係は良好です。また、時給やシフトなどの相談もしやすい雰囲気になっています。仕事の楽しいところは、接客業務なので「ありがとう」や「美味しかった」と言ってもらえるときです。

きついのは、お客さんが多く常に満席のときや、お客さんからのクレームがあるときです。タイムカードが10分や20分が切り捨てられるのも不満です。そのこと以外には不満はありません。

## (25) 男子／レンタサイクルの移動・整理

バイトを始めてまだ2、3ヶ月です。シフトは主に月曜日から日曜日にかけて入ることになり、1カ月に15～20日ほど働いています。

勤務は、1日5～8時間、6時間以上働く場合は途中で休憩をもらえます。時給は734円、交通費は定期区間外のうち、5000円まで支給されます。

肉体労働なので、運動の苦手な人にと

っては少々きついところもあるかもしれませんが、先輩方のサポートもあるので、なんとかやっていけています。

職場に対する不満としては、労災保険や、各種保険に加入できないことがあります。肉体労働という仕事上、ケガをしやすいので、労災保険に加入できないのは少々怖いところがあります〔いや、労災は加入していると思うけど、、、確認してネ〕。

## (26) 男子／スーパーの売り場

高校時代から働き始めてもう3年以上が経とうとしています。仕事の内容は、商品の値付けをして、売り場に出すなどの一般的な仕事です。シフトに関しては、週5日で、休みの曜日が決まっており、朝から昼まで4、5時間。賃金は、最低賃金で、月に7、8万円の収入になります。

大学に入ってから勤務時間が変わったこともあり、仕事がきつくなった気がします。会社の方針なのか、人員がいつもきつきの状況でやっていて、みんな、すごい仕事量をこなしていると思います。ちなみに僕の働いている朝の時間帯は、年の離れた方がほとんどです。

今の職場で1番気になっているのは、シフトが変更される際、直前になってその報告をされることです。困っています。また、学生だからということもあってか、仕事量が他の人より多くなっても賃金には反映されないことが少し不満です。

有休はありますが、形だけで、自分に何か用事があって休みをとるときにしか使えません。自分から〔私的な理由で〕

有休を使うことはありません。

## (27) 男子／コンビニ

友人の紹介で働き始めて2年が経ちました。勤務日数は週2日で、22時から翌8時までの深夜勤務です。仕事内容はレジ業務や商品の陳列、清掃です。基本2人で勤務に入って仕事を分担します。お客さんが少なくなる時間帯に休憩に入ります。休憩時間は1時間です。業務が終わってれば多く休憩を取ることが出来ます。しかし、セールスの準備などの業務が重なると多少忙しくなります。

アルバイトを始めた頃は、朝のパートのおばさんと代わる時に、理不尽な内容で怒られていました。深夜の人たちに聞くといつもそんな感じだそうなので、私は、毎回言われることをやってからあがるようにしています。そのため毎回15分ほどの残業をしています。残業代は支給されませんが、仕方のないことだと思っています。

それから、固定シフトなので、テスト期間など休みが欲しいときは他の曜日の人に入ってもらうしかありません。なので、毎回希望通りに休みがとれるということはなく、体調が悪くても代わってもらえないこともありました。

## (28) 男子／CD レンタルショップ

仕事を始めて約3年になります。主な仕事の内容は、本やCD、DVD、ゲーム機、携帯電話を買い取りしたり買い取ったものを加工し棚に補充したりレジ打ちなどをすることです。平日も土日も働いていて、時間帯は午前中から夕方まで

週3です。賃金は時給760円です。

1日の労働時間は6時間半です。職場の様子や人間関係は良好とは言えないですね。勤務歴の長いバイトスタッフが新人社員をいびったりしています。僕と同じ朝の勤務の人は10人いて、夜勤務も10人です。正社員は2人です。普段は6人で仕事をしますが、忙しい土日や祝日は8人ほどで仕事をするので人手の問題はありません。

総合的に見て今のバイト先に不満はないですね。強いて言えば、バイトなのに社員と同じことを求められることと、お店の鍵管理をバイトに任せていることです。でも、少し延びただけでも残業代が付くことや有給休暇がきちんと使えるので満足しています。

## (29) 男子／居酒屋ホールスタッフ

ドリンク作り、皿洗い、料理だし、会計などをやっています。勤務日数は週3～4日、時間は23時～5時。週末や祝日はお店がかなり込み、締め作業で残業が1時間程度ある場合があります。シフトは2週間単位で店長と他のスタッフと相談して決めています。

時給は900円です〔深夜だから本来は、 $734円 \times 1.25 = 917.5円$ 以上では?〕。昇給制で最高1000円まで上がります。給与は手渡しです。交通費はでません。この仕事にしたのは、学校と部活がかぶらず、シフトの相談も乗ってくれて、時給が高いことが理由です〔深夜で900円はちと疑問だが〕。

契約内容は把握していません。社員とアルバイトを含めた全体の人数は15

人程度で、自分の勤務時は4～5人体制でお店の全作業をこなしています。職場の雰囲気は明るく、上下関係もあまりなく働きやすいです。チェーン店ということもあり、接客態度や挨拶などはしっかりしています。深夜帯の仕事であるためか、体力的には辛いけれども、仕事は楽しいです。

ただ酔客の問題があって、こないだも、2人の男性が5時くらいまで飲んで、1人が泥酔して、起こすのに怒鳴る、殴る、蹴ると大騒ぎでした。

### (30) 男子／焼肉屋のキッチン

バイトを始めて1年になります。仕事の内容は食器洗浄や肉の味付け・盛り付け、調理場の掃除などです。今は週3回程度の出勤で、平日は4時間、休日は6時間前後の勤務時間です。

シフトは不定期で事前にその曜日は何時から出られるかを紙に書いて社員さんに出しておき、それをもとに大体2週間前には仮シフトが張り出されます。時給800円で、月の収入は5～8万円です。

今ではアルバイトの中でも経験が長くなり、指示を出すような立場になっています。キッチンはホールに比べて人が少ないため、1人当たりの出勤回数や仕事量が多く、効率の良い仕事が求められます。平日はバイト3人でまわすことが出来ますが、休日の混んでいるときは5～6人でもまわせません。最初の頃は怒られることも多く、我慢の連続でした。

現在、自分は大体最後まで残って「締め」作業を行うのですが、新人も多いせいとか効率よく仕事が回せずに、仕事が残

りすぎていて、辛い目に合うことも多いです。でも楽しく仕事が出来ています。

不満としては、その日の売り上げによって早く上げさせられたり、逆に忙しくてなかなか帰ることのできない日などバラバラで、勤務時間が安定しないところにあります。飲食店なので仕方のないことだと思うのですが、この日は何時から何時までとしっかり決まっている方が働きやすく、以前コンビニで働いていた時と比べると働きにくさを感じます。

### (31) 男子／コンビニ

働き始めてちょうど1年経ちます。仕事の内容はレジ打ち、雑貨の納品、店内清掃、食器洗い、食品の納品などが大まかな流れです。空いた時間にレジ袋の補充、ごみ箱のチェックなどもあります。

労働時間は22時から3時までの5時間勤務で、時給は深夜給の918円です。現在は週に3回ほど出勤しているので、月に4～5万円ほどもらっています。シフトは自分たちの都合の悪い日をオーナーに伝え、それをもとに月に一度出されています。急用などで都合が悪くなったときは、ラインを通じて微調整しています。

働き始めのころは、とにかく仕事が間に合わず、毎回のよう1時間近くのサービス残業をしていました。定時で帰ろうと思えば帰れたのですが、残した仕事は次のシフトが受け継ぐ形になるので、迷惑をかけないように最後までやりました。現在はしっかり仕事の分担がされ、とても楽になりました。それまではそれぞれのシフトごとの仕事分担が決ま

っておらず、ほとんどの仕事を深夜で担当していたので、改善されてよかったです。

人間関係もとても良好なので特に不満はありませんが、気になったのは、以前のバイト先ではもらえた労働契約書をもっていないことです。

### (32) 女子／パチンコ店

勤務日数は1ヶ月に15回程度で、勤務時間は18時～24時の6時間です。研修期間は時給900円で、3ヶ月の研修が過ぎると1000円になります。

仕事の内容は、接客と台のエラー解除、閉店作業です。インカムを通してお客様の把握、巡回時のホールの様子をやりとりします。たまに世間話もします。

毎月のシフトは紙提出と相談で決まります。月に9万円位稼げて、交通費も出ます。基本は5人体制で、人間関係はよく、仕事は楽しいです。さらに接客での言葉使いなどのテストなどもあるので、社会に出たときにここでの経験は役立つと思います。

### (33) 女子／登録制バイト

〔派遣で?〕登録制のアルバイトをしています。主な業務としては、ドームでの野球関連が多いです。チケットのもぎりチェック、手荷物検査、座席や場所の案内などで、出勤時によって内容が異なります。シフトは、会社から送られてくるメールに、出勤希望日を折り返しメールで決定します。このメールにはバイトの開始時刻しか載っていません。バイトは試合が終わるまでだからです。

賃金は時給820円です。他のアルバイトより少々割高で、業務中の休憩時間も給与が発生しますが、交通費が支給されません。この点が不満です。自分の住んでいる場所によりますが、しっかり確認せずにバイトに登録すると、かなりの交通費がかかることもあります。ただ、休憩中も時給が発生するし、登録制だから、そこは仕方がないものだと思っています〔登録制だから?なんで?〕。

ちなみに、バイトを始めたきっかけは、知人からの紹介です。労働契約書はもらっていませんし、内容もよく覚えていません。知人の紹介で働く人たちは、契約書をもっていないようです〔紹介だから?なんで?〕。

### (34) 女子／新商品の試飲・試食販売

お客様に商品を買っていただく、試飲・試食販売のバイトを友人の紹介で今年から始めました。雇用契約書もらった覚えはなく、契約内容も覚えていません。でも今まで働いていて、特に問題や不満を感じたことはないです。

勤務シフトは特になく、入れる日にバイトを入れると言った感じです。私は主に土日に入れます。仕事が決まったら、勤務日前に販売トレーニングを行い〔これも仕事扱い…だよね?〕、当日勤務先に行きます。勤務時間は7時間で、この中に休憩1時間が入っています。

給料は日給で、1日7000円です。例外で9000円になるときが月に1、2回あります。交通費も支給されます。

勤務先では1人での業務が大半です。勤務先によって異なりますが、私は、雰

困気や働きやすさがよい場所に行くことが多いです。仕事柄、言葉使いや礼儀正しさなど気を付けています。また、自分が勧めた商品を買っていただけるとやりがいを感じます。ただ、長時間の立ち仕事であり、呼び込みでは大きな声を出すので喉が痛くなるなど、結構体にきます。それと、お客様が来ないと本当に退屈で、忍耐勝負になります。

でも、辛いこともあります。これからも学業と両立させていけたらいいと思います。

### (35) 女子／居酒屋

仕事内容は、接客及びホールでの仕事为主です。私のシフトは遅番で、夜22時から27時までが基本で、週に約5日、月20日くらいの出勤です。残業はほぼありませんが、酔っ払いなどなかなか帰ってくれずに閉店が遅れても、その際の残業代は払われてないのでサービス残業となっています〔むむむ〕。賃金は、時給918円で、月に約7、8万円になります。

お店では20人くらいが働いていて、そのうち社員が4人です。時間帯で見ていくと、17～22時まではホールが5人で、遅番はそこから全員が抜けて、私一人になります。職場環境は非常に良いけれども、社員同士の仲が悪いため、その愚痴などを聞かせられたりします。常識としておかしいと思います。なにせよ人が全然いないため、暇な日は楽ですが、混んだら非常につらいので、ギャンブルのような仕事先です〔ギャンブル?〕。

### (36) 男子／パン工場

10ヶ月ほどパン工場でアルバイトをしていました。仕事は主に社員さんの補助で、パンを焼いたり、流れてくるパンを別のベルトコンベアに移したりする作業です。

シフトは週3日で、時間帯は19時から翌朝4時までで、残業は6時までです〔4時あがりだと交通機関はないよね? いつも残業?〕。休憩はだいたい1時間から2時間でした。時給は基本750円ですが、22時からの勤務は920円から930円ぐらいに上がります。交通費は1500円まで支給されます。

パンを焼いているときに熱いのと、頻繁に火傷してしまうのが大変でした。火傷の跡は今でも残っています。工場なのでたくさんの方が同時に働いているのと、持ち場が毎回変わるため、職員同士の人間関係などはほとんど無かったです。職場の雰囲気は閉鎖感があるのと、深夜に働くためピリピリするところがありました。仕事内容は簡単で、人間関係にも気を遣うところがないので基本的に働きやすい職場でした。

### (37) 男子／居酒屋

出勤日は金曜と土曜の2日だけで、21時30分から閉店の3時までで、勤務シフトは週ごとに決まっています。

賃金は、時給800円で、交通費は月1万円まで支給されています。今は人手が足りていますが、働き始めた当初は、全スタッフで5人だけで店舗をまわっていて、休みは一切取れずに辛かったです。

その中の1人の主婦の方は、朝8時から17時まで他の場所で働いた後に、18時から23時まで週6日働くという過酷な状況でした。

人間関係や職場の雰囲気は良くて、飲み会も行っています。あまりお客さんが入っていないから出勤しなくて大丈夫という連絡が、20時くらいにたまにあるので、そこは少し不満です。

### (38) 男子／ゲームセンター

バイトを始めて8ヶ月になります。時給800円。土日祝日勤務時は50円増しの850円になって、GWなどの大型連休や正月などは時給と合わせて手当が出ます。しかも、1分刻みで時給が発生します。

シフトは基本バラバラで、朝の8時半から16時半まで働いていて、1ヶ月に15日ほど働いています。

仕事は、主に機内(UFOキャッチャー)やゲームコーナー全般に関わる業務や、清掃業務、そして一番は接客業務です。私は早番勤務なのですが、朝はホールに2人しかいないこともあって、お客さんが沢山で対応が追いつかないときもありました。

お客さんとのトラブルも少なからずありました。一番多いのがやはり、UFOキャッチャーをしているお客さんが興奮して、店員に逆上してしまうケースです。機内に入っている景品を動かして取り出し口に近づけるような行為は禁止されているので、取りやすくして！と言われたときは、接客の難しさなど考えさせられました。

### (39) 男子／居酒屋

居酒屋で働き始めて1ヶ月間になります。勤務は22時または23時から朝の6時までです。勤務日数は週3～4日、月に12日～15日で、時給は950円で、月9～10万円前後になります。

主な仕事内容としては厨房業務で、フードやドリンク作り、忙しいときはデリバリーもしています。落ち着いてからは清掃業務や仕込み、外でのキャッチもたまにしています。友人の紹介で始めた仕事で、契約内容は把握しています。私が働いている時間は店長とスタッフ合わせて5人でまわしています。店長、社員、スタッフ合わせて10数人です。

上司や店長は面白く、人生の先輩からいろいろ教われることがよい点で、逆にきつさは、お酒を提供しているということもあり、からまれること、深夜バイトのため大学との両立が厳しいというところですが〔深夜バイトは学業との関係でいうと控えたほうが、、、〕。

### (40) 男子／アパレル店

アパレル店舗で準社員として勤続して1年超になります。仕事の内容としては、荷受、商品管理、品出し、レジ、補正などさまざまな業務があります。

勤務はシフト制で、週5回の勤務で1日8時間労働です。仕事量により残業もあります。シフトは週ごとに決まるので融通が利きます。賃金は時給850円で1ヶ月に13～14万円(保険含み)ほどで、交通費の支給はありません。別のアパレル店で働いた経験がありますが、そのと

きは学業との両立が図れず、融通が利くという点で今の店を選びました。

従業員の配置は、平日は7～8人で休日は10～13人ほどです。働きやすいと感じますが店舗の立地条件が悪く、お客様の出入りが少ないこともあります。さまざまな世代の方がいるので社会勉強になりますし、コミュニケーションもとれてよい職場です。やりがいもあります。交通費支給がないのを除けば、福利厚生もしっかり整備されているので、不満はほとんどありません。

#### (41) 男子／電話営業

仕事はインターネット回線の電話営業です。1件で、約30、40分ほど電話します。

内容はサービスの説明と電話での申し

込み受付です。50分ごとに10分の休憩があります。シフトは基本自由で、土日だけの出勤も可能です。月に最大130時間まで働けます。僕は平均で月に80時間くらいです。

最初は時給800円で、筆記による昇給テスト(商材知識に関するもの)を経て、今は時給1000円です。交通費も出ます。友達の紹介で始めて1年と数ヶ月が経ちました。僕の部署には大体20人の職員がいて、働いているのは大学生とフリーターが中心です。和気あいあいと働いています。

この仕事は成果がわかりやすく、ずっと座っているので疲れないのが好きです。契約が取れないとプレッシャーになりますが、賃金や労働条件に関する不満はまったくありません。



## 編集後記

今年の白書づくりは、ゼミ I（2年生）が中心になりました。

坂田亮、工藤俊介、大竹健太、後藤天成、山中皓太、竹澤祐弥、砂川雄貴、高杉憲典

- 働くうえで大切なことや注意すべきこと、やるべきことなど、今後に必要な知識を得ることができました。どの会社がブラック企業・アルバイトかなんてわかりません。他人のためにも自分のためにも、労働に関する知識は大切です。（スナ）
- ゼミを通して、全く知らないことを知ることができました。ゼミでは、問題を取り上げて、対策を自分たちで考えるということが多かったです。考える力が身についたと思います。普段の授業では経験できないことです。（ヤマ）
- 割増賃金が払われてないことや商品の買い取り、時間外労働などの問題が調査でわかった。労働組合では、その解決法を教えていただき、労働に関する知識を磨くことができた。とてもためになる研修だった。ゼミで学んだ知識を周りの学生たちにも伝えていきたい。（タケ）
- 大学に入ってから学んだことは何か？と聞かれたら、まさきにゼミで学んだことを思い出すだろう。大学生活も中盤になり、自分の就活や将来を考えることが多くなってきた。ブラック企業、労働法・労働組合など今後に関係あることばかりでとても良い学習になった。（オタ）
- 学生アルバイトの「ブラック化」や労働法を学ぶことができました。労働法を知っておくことの重要性を感じた。知っていれば、解決の糸口がたくさんあります。「無知の涙」（鈴木さん）を流さないために。労働組合という専門家の意見を聞いたことが一番印象的でした。（サカ）
- 本やテキストのほか、学園生のアルバイト事情などを調べ、労働組合を訪問し、もしも不当な目にあった場合、どうすればよいのかを学びました。テレビなどでしか聞いたことのなかった話が、学んでいくうちに、将来、自分に深く関わっていくことなんだと実感しました。（クド）
- このゼミで初めて労働法を学びました。いままでなにも知らずに働いていましたが、労働基準法など法律がいかに大事か知りました。法律を知らないと法律違反があってもわからない。その上でおかしいと思ったことを相談する勇気が必要だと学びました。（タカ）
- 今年もツカレタ…からというわけではありませんが、このスタイルでの「白書づくり」は今回で最後だと思います（たぶん）。来年度こそ、問題解決に向けた実践を、関係者のご協力で実現したいです。お力添えをどうぞよろしくお願いいたします。（カワ）

北海学園大学

**学生アルバイト白書**

**2014**

2014年12月発行

川村雅則ゼミナール

連絡先

TEL 011-841-1161(内2744)

[masanori@econ.hokkai-s-u.ac.jp](mailto:masanori@econ.hokkai-s-u.ac.jp)